

iPadの使い方

生駒市では、児童生徒のみなさんが自分らしく学ぶことをすすめるために、1人1台端末をiPadにしました。

iPadなどのデジタル機器はみなさんの学びや学校生活を豊かにする半面、使い方を間違えると自分や他の人を傷つける道具になってしまう場合があります。

これからiPadを活用していくことで、みなさんがデジタル機器やインターネットとの付き合い方が上手になっていくことを願って、一人ひとりにiPadを貸し出します。

自分のiPadを大切に扱い、自分らしい学びを見つけてください。

生駒市教育委員会

たいせつにしてほしいこと



①自分の学びや興味関心を深めるために、活用しましょう。

②自分や他の人を傷つける使い方をしてはいけません。

③iPadを大切に扱うとともに、健康的な使い方を身につけましょう。



アカウントとパスワード

使用する2つのアカウントのパスワードは他の人には知られないようにしましょう。

自分のアカウントにログインして良いのは自分だけです。

他の人になりすましてログインする行為は危険な行為です。

自分のiPadを他の人に貸して使用させてはいけません。

アプリケーションと設定



アプリは「Self Service」で認められたアプリだけダウンロードすることができます。

iPadで設定されている機能はiPadの安全性を保つためにあります。設定を無理に外したり、フィルタリングを外したりする行為は危険ですので絶対にしてはいけません。



学校で使う時

授業中や学校での活動中に、iPadを使うかどうかを自分で判断できる力は大切です。

しかし、授業や活動の場面によって、他の人の指示を聞いて行動できる力も同じように大切です。

特に、授業の中では、学びが深まるような使い方に挑戦しましょう。

他の人の権利を守る



人権侵害や誹謗中傷といった他の人を傷つける行為は絶対にしてはいけません。見つけた場合、iPadの停止や履歴の調査をする場合があります。

著作権や肖像権、プライバシーといった権利も大切に扱う必要があります。

写真・動画の撮影、音声の録音では、利用目的を伝え、相手の許可を得てから撮影、録音をする必要があります。

他の人の画像や動画、個人情報勝手にインターネットに公開することも絶対にしてはいけません。



インターネット

インターネットはみんなで使う公共の場です。全ての情報が正しいわけではありません。また、危険なサイトも存在します。フィルタリングによって、できるだけ危険なサイトは通信できないようにしていますが、危険なサイトやあやしいサイトと感じた場合は、通信を止め、先生や保護者の人に相談しましょう。インターネット上で、いじめを受けたり、見かけた場合も、すぐに相談しましょう。

あ い ぱ っ ど も か え iPadの持ち帰り

まい にち も か え 毎日の持ち帰りについて



- ①基本的に毎日持ち帰ります。
- ②登下校中に、歩きながら使用することは危険です。やめましょう。
- ③毎日の学習で使えるよう、iPadとタッチペンは家庭で充電します。



も は こ 持ち運びについて

かならず、ランドセルやカバンに入れて持ち運びましょう。

iPadは水にぬれると故障の原因となります。

水筒等と同じ場所に入れて持ち運ばないようにしましょう。

大雨の時には、ビニル袋に入れたり、持ち帰りを控えたりしてiPadが濡れないようにしましょう。

いえ ほ かん 家での保管について



家庭でもiPadを大切に扱いましょう。

間違って踏んでしまいそうな床やペットが触ってしまう場所に置くことは避けましょう。

濡れた手や汚れた手で操作すると故障の原因となります。

飲食をしながら操作することはやめましょう。

けん こう つか かた 健康な使い方



iPad等のデジタル機器の使い過ぎは、みなさんの健康を害します。

使い過ぎに十分に注意し、保護者の人と相談して、家庭での使い方を考えましょう。

健康被害が疑われる場合は、持ち帰りを停止したり、iPadの機能を強く制限したりする等、健康を守るための操作を学校が行う場合があります。



ふん しつ こ しょう 紛失や故障について

iPadの紛失や故障には十分に注意しましょう。

付属の機器やコード類についても同様に扱いましょう。

記録や課題のために、家庭から持ち出すことは認められますが、他の場所に置いたままその場を離れたり、移動しながら使用したりすることは控えましょう。

紛失したと思ったら、すぐに学校に連絡してください。

ほか こま とき 他にも困った時は



iPadを使用している中で、使い方だけでなく、インターネット上でのトラブルや危険を感じた時、嫌な思いをした時等、困ったことがあれば、通学している学校の先生や保護者の人に困っていることを伝えてください。

おわりに

インターネットやiPad等の機器を「ICT」と呼びます。以前は「IT」と呼ばれていましたが、「C（コミュニケーション）」が加わりました。AIといった技術がすごいスピードで発展する社会でも、人とのかわり（コミュニケーション）は相手と分かり合うための大切な手段です。

iPadを使いこなせることが大切なのではなく、iPad等の機器を上手に使いながら、誰かと分かり合い、協力し合える力を伸ばして欲しいと思います。